

第29期第9回常任理事会議事要旨

日 時：1997年6月23日（月）13時30分～17時15分

場 所：気象庁内気象学会事務局

出席者：関口，二宮，山岸，村松，住，新野，木田，
城尾，竹村，永田 以上10名

その他の出席：事務局（館）

議 事

1. 第29期第3回理事会議事録の確認
2. 1997年度総会議事録の確認
3. 各委員会報告

庶務…後援名義等の使用依頼の承認：2件

- 1) 第23回リモートセンシングシンポジウムの協賛

計測自動制御学会主催，1997年10月6～7日，日本大学キャンパス（習志野市）
その他の協賛予定団体：海洋気象学会，映像情報メディア学会，日本地震学会，日本リモートセンシング学会等。

- 2) 第11回数値流体力学シンポジウムの協賛

日本数値流体力学学会主催，1997年12月18～20日，中央大学春日キャンパス，その他の後援又は協賛予定団体：化学工学会，土木学会，日本応用数理学会，日本計算工学会，日本流体力学会等。

- ・「特許法第30条第1項の規定に基づく指定学術団体の活動状況」報告の依頼
特許庁より依頼 5月14日
- ・98年版「サンケイデータブック<人物編・会社編>」のためのアンケート依頼
サンケイ新聞データシステムより
- ・大会予稿集の入札（1997年秋・1998年春分）
（株）学術図書出版に決定
- ・1996年度事業報告及び収支決算報告書 文部省へ提出 6月30日予定
- ・理事交替の登記 7月上旬予定
理事交替登記完了届 文部省あて 登記終了後
- ・1997年度春季大会開催に関する礼状送付 安成大会委員長あて 5月30日
- ・1997年度総会開催に関する礼状送付（事業報告の作成や委任状の取りまとめ等）
各支部事務局あて 5月29日
- ・「日本気象学会に対するの意見等」の原稿作成

依頼 各評議員あて 5月30日

- ・事務局 ISDN ターミナルの定額保守サービス加入 NTT 1997年4月3日

会計…1997年4～5月収支報告

- ・1997年度春季大会決算報告
- ・外国会員の会費等の納入に関する問題（第29期第8回常任理事会議事録関連）

担当常任理事より，納入状況等の報告があり，併せて「これに該当する会費納入の学会収支への影響は0.1%程度である。この程度の改善のために，納入方法を限定し事情により対応できない会員を学会から排除することになるのは学会の方針として好ましくない。支払いの際は，なるべく学会側の手数料負担の少ないクレジット・カードや郵便振替か国内での代理支払いにするよう，学会側の希望を述べる程度で済ませるのが適当。」と提案があった。

常任理事会として，担当理事の提案通り承認した。

天気…Vol. 44 No. 6（1997年6月号）掲載記事と，同 No. 7～8号掲載予定記事の紹介。

気象集誌…Vol. 75 No. 4（1997年8月号）掲載予定論文等の紹介。

気象研究ノート…1997年度の発行計画（189号以降）の紹介。

講演企画…学会大会の新運営方式についてのアンケート集計結果の報告

当アンケートの集計結果について以下の通り報告された。

細部の問題指摘はあったが，アンケートの結果によれば会員の受けとめ方は少なくとも否定的ではなかった。しばらくこの方式を実施して落ち着き先を見極める必要があると考えられる。

常任理事会として，1998年春季大会について基本的に新運営方法で実施することが了承され（1997年秋は従来通り），実施に必要な事務手続きを採ることになった。

- ・ベストポスター賞受賞者の紹介

学会大会の新運営方式と併せて設けられた当賞の受賞者紹介記事を「天気」に掲載する。

教育と普及…学校科目「地学」関連学会連絡協議会
(4月16日開催)の報告

・夏季大学の受講者応募状況の報告

電子情報…電子図書館サービス開始とサービス申請
手続きのお知らせ

当学会が加入した標記サービス(第29期第
3回理事会議事録関連)の内容と希望する会
員がサービスを受けるための申請手続きに関
するお知らせ。

4. 会員加入状況

新入会員36名を承認, 退会員5名の報告。会員数
4,645名(内, 通常会員4,133名)。

5. 山本・正野論文賞の1997年度受賞候補者の推薦

当候補者推薦委員会より候補者2名の推薦があ
り, 選定規定により, 全理事による投票を実施する。

6. 堀内基金奨励賞の1997年度受賞候補者の推薦

当候補者推薦委員会より候補者2名の推薦があ
り, 選定規定により, 全理事による投票を実施する。

7. 奨励金制度の見直し

当候補者推薦委員会より, 以前から検討課題とし
て引き継がれてきたものであるとして, 以下の問題
提起があった。

候補者が将来活躍することを奨励する観点でふさ
わしいかどうかを評価するのは非常にむずかしく,
また奨励金の金額が目的に十分でなくなってきた。
趣旨に添った表彰に衣替えするのが適当である。

これに対し, 常任理事会としては, 見直しの趣旨
は理解できるが, この趣旨にふさわしい賞名, 運用
指針等を当該委員会ですぐに詰めて提案してもらい,

さらに検討を続けることになった。

8. 第29期後期委員会等の構成(「天気」掲載予定)

異動等に伴う各委員会委員等の交替の報告があ
り, 了承された。

9. 「科学研究費補助金に係わる審査委員候補者」の推 薦の依頼 6月2日

日本学術会議地球科学・宇宙科学研究連絡委員会
より当学会に対し, 分科「地球科学」の第2段階審
査委員候補者1名と細目「地球科学」の第1段階審
査委員候補者1名の推薦依頼があり, 必要な資料を
集めて推薦することになった。

10. 理事会等への出席旅費の支給規定の改正

事務局から, 平成元年の改正以来, 当規定が準拠
している国家公務員等の旅費に関する法律との差が
大きくなったので, 当旅費法の現支給基準に合わせ
たいとの提案があり, 承認された。

11. その他

・会員名簿の記載形態見直しによる発行計画につ
いて

(「天気」1997年7月号, 総会議事録参照)

5月の総会で指摘のあった「名簿作成費の見積も
りが以前に比べて高い」との件に対し, 形態を見直
し印刷ページ数を削減する案が紹介され, さらに検
討することになった。

・常任理事の交代

第29期常任理事会発足時に決められた通り, 奨励
金受領候補者推薦委員会担当の常任理事は, 1997年
7月より山岸理事から藤部理事に交替する。